

令和6年度エコやまぐち生産計画情報

令和6年12月27日現在

| 生産者 | 区分 | 品目 | 私のエコやまぐち宣言 |
|----------------|-------|---------|--|
| 株式会社嘉年ハイランド | エコ50 | 水稻 | 標高400m山口市の最北部、平安時代に御領にもなった阿武川の源流【水出の泉】をはじめ、豊峰【十種ヶ峰】の湧水が豊富な嘉年地区。ミネラル豊富な源流水を水田に注ぎ、山間地域特有の昼夜の寒暖差が大きい気候風土が嘉年のお米『阿武川源流米』を生み出しています。その恵まれた環境を活かして、単に消費者の安心安全のために農薬や化学肥料を低減するのではなく、自然と共生し地域の生態系や景観を守る「環境にやさしい循環型農業」を目指します。 |
| 森田 幸男 | エコ50 | 水稻 | 化学肥料の削減と有機肥料の効果的な使用により品質向上に努めます。 |
| 松富 博司 | エコ100 | 野菜（多品目） | |
| 中野 勝正 | エコ50 | 水稻 | |
| 三輪農園株式会社 | エコ50 | 水稻 | 県内産の鶏糞堆肥、牛糞堆肥などの有機物施用による土づくりと持続可能な地域循環型農業に取り組んでいます。 |
| 有限会社 石川果樹園 | エコ50 | ぶどう | 緑の森に囲まれた果樹園から美味しいフルーツをお届けします。 |
| 福本 直樹【ふくじろう】 | エコ100 | ぶどう | 除草剤は使用せず、ほ場内の植物や生き物の多様性を維持するよう心がけて栽培しています。 |
| | エコ50 | ぶどう | |
| 北村 富夫 | エコ50 | 水稻 | <ul style="list-style-type: none"> ・圃場周辺の草刈に努めて病害虫等の対策をする ・秋排わらをすき込み化学肥料の削減効果 ・今後有機栽培を目指す |
| 稲木 高広 | エコ100 | 水稻 | 子供たちに安全な食事の提供を目指し、有機農業を啓蒙していきます。 |
| | | 大豆 | |
| 農業組合法人 杵崎の里 | エコ50 | レモン | <ul style="list-style-type: none"> ・有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。 ・病害虫が発生しにくい環境づくりを心がけます。 |
| 有限会社 鹿野アグリ | エコ50 | 水稻 | |
| 伊藤 章【あきらファーム】 | エコ100 | 野菜（多品目） | 安心・安全にこだわったおいしい野菜づくり |
| 農事組合法人 あいさいの里 | エコ50 | 水稻 | |
| 岡村 有修 | エコ50 | 水稻 | 自然の恵を大切に、安心しておいしく食べられる米づくりに取り組んでいきます。 |
| 河村 和彦【ファーム和】 | エコ50 | 野菜（多品目） | 自然環境に配慮した農作物の生産により持続可能な農業を次世代に繋げて行きます。機能性の高い農作物を提供することにより、生活者の健康維持に貢献します。食と農のコミュニケーションにより、食育活動や地域農業の振興に取り組みます。 |
| | エコ100 | カリフラワー | |
| 粟屋 怜【あわや自然農園】 | エコ100 | 野菜（多品目） | |
| | | 水稻 | |
| | | 茶 | |
| | | ゆず、きんかん | |
| 農事組合法人 むつみ | エコ50 | 水稻 | |
| 有限会社山口健康生活センター | エコ100 | 水稻 | 当社は創業50年余年の自然食品店です。そして先代である父が生産者の見えるお米を販売したいと農業を使用しない農業を始めて30年以上になります。昨年完全に私の代へと引き継いだのを機に、より皆様へ安心して食べていただける生産者として、エコ認定に登録いたしました。肥料も自家製のぼかしを使用し、タニシ駆除も、草取りも人力で行っておりますので、玄米で食べられても安心です。今後も野菜を含め生産をしていきたいと思っております。 |
| | エコ100 | さつまいも | |

| 生産者 | 区分 | 品目 | 私のエコやまぐち宣言 |
|---------------|-------|---------|--|
| 松本 司【ないだ農園】 | エコ100 | なす、オクラ | 周防大島の恵まれた環境の中で、人と畑と自然に気づかい、健康で美味しい野菜や果物を作っていききたい。 |
| | エコ50 | 温州みかん | |
| 岩元 浩一 | エコ50 | 水稲 | 令和6年度は、れんげ草の種を秋まきして春にすき込み緑肥を活用し減農薬で、コシヒカリを栽培します。また、パーク堆肥を春まきしてすき込み減農薬で、恋の予感を栽培します。両者の持つ利点を活用して田んぼの生き物にも極力優しく景観も大切にしたい循環型農業を行います。 |
| 川口 道則【ファーム川友】 | エコ100 | 水稲 | <p>農薬、化学肥料は全く使用しません。またハゼかけ天日干しの乾燥も含めて自然とともに、自然に任せた、自然豊かな栽培を行っています。</p> <p>栽培状況はInstaに掲載しています。皆さんチェックして下さい！！ ⇒【ファーム川友】で検索！</p>  |
| 霜田 洋治 | エコ50 | 水稲 | |
| 金井 英明 | エコ100 | 水稲 | 濁水処理をします。 |
| 神徳 治雄 | エコ100 | 水稲 | 農薬や化学肥料の使用により多くの昆虫や生物が影響を蒙っています。農薬と化学肥料をまったく使わないことによって自然環境の維持と再生を追い求めます。 |
| 内田 勝美 | エコ50 | 水稲 | 環境の為に濁水排水抑制に努め、少しでも安全・安心な米の生産に努めます。 |
| 村田 圭 | エコ100 | 野菜（多品目） | 環境にも人にも優しい野菜作りを心がけます。 |
| 穴戸 宣之 | エコ100 | 水稲 | 農薬・除草剤・肥料を一切使用しない、環境に配慮した持続可能な農業を行う。 |
| 農事組合法人 片山 | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性は、寒暖差が大きく（中国内陸盆地）美味しい米の産地です。 ・用水が後背山地からの清水など農産物生産の最適地です。 ・濁水の排水は、排水弁の調整板及び下位圃場へ直接排水などにより出来るだけ押える。 ・有機質肥料は有機性に配慮した成分の組合せにより有効な適正量の使用に努めます。 ・農薬の使用は、最低限度に止め、化学肥料も極力使用しません。 |
| 合同会社 有機の里 | エコ100 | 水稲 | 地域課題の一つとして耕作放棄地を減らし、これからの地産地消を目指していきます。また、先輩農業者、住者方の知識技術など未来の子供たちに伝えることができればなど日々活動しながら考えながら模索し、私達団体は様々な角度で持続可能な農業をめざしております。 |
| | | さつまいも | |
| 徳原 一彦【徳さん家】 | エコ100 | 水稲 | 堆肥等の有機質による、循環型農業に取り組む |
| | エコ50 | 水稲 | |
| 仁保ふれあい米生産者部会 | エコ50 | 水稲 | 生産者の皆さんがおいしい米づくりに取り組まれています。 |
| 上野 富士男 | エコ100 | 水稲 | 環境負荷を一つでも減らして次の世代へ送る。 |
| 倉重 由美子 | エコ100 | 水稲 | 人手不足や鳥獣の被害等農薬を取り巻く環境が厳しくなっていますが、頑張る環境や人に優しいエコ栽培を続けていきたいと思っています。 |
| | エコ50 | 水稲 | |
| 坂津 久志 | エコ100 | 水稲 | |
| 小山 良平 | エコ100 | 水稲 | 微生物の餌となる植物性有機物の投入により微生物が活性化する土壌づくりを行い、微生物の分解作用による元素変換の循環を促し作物に還元する、自然の循環の仕組みを活かした人と自然が共生する農業を行います。 |
| 村川 悦夫 | エコ50 | 水稲 | 自然環境に配慮し、濁水の排出をできる限り低減します。有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量で効果的な使用を行うことで、使用量の低減を図ります。エコやまぐち特別生産米は主に鶏糞を使用した自然由来の有機肥料のみの栽培を計画します。また、対象農地以外でも同様の基準により生産します。 |

| 生産者 | 区分 | 品目 | 私のエコやまぐち宣言 |
|------------------------|-------|--|---|
| 中原 義治 | エコ100 | 水稲 | 笑顔 |
| | エコ50 | 水稲 | |
| 農事組合法人 おやま | エコ50 | 水稲 | みどりの食料システム戦略の方針に従い、化学肥料と化学合成農薬の使用比率を低減させるとともに、持続可能な取り組みを継続するためにも、毎年の土壌分析実施と結果を参考に関係機関の方々に相談しながら進めていく |
| 農事組合法人 周防江崎 | エコ50 | 水稲 | |
| 農事組合法人 ウエスト・いかち | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正な使用を心がけます。 ・防除、除草剤散布の際は薬液の必要量を正確に計算し、残らないように作ります。 ・生産資材の容器、袋などをほ場周辺に放置しないで、所定の場所に保管します。 ・ほ場および畦畔の管理を徹底し、田面水の漏出や濁水の排出を抑えます。 |
| 柴田 敏彰 | エコ100 | 水稲 | 「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。 |
| | エコ50 | 水稲 | |
| 平岡 茂一 | エコ50 | 水稲 | 有機肥料を主体として足りない所を化学肥料で補います。 環境負荷低減に努めます。 |
| 農事組合法人 内日三町生産組合 | エコ50 | 水稲 | 濁水の排出をできるだけ抑えます。 田んぼの生き物調査を行います。 有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。 |
| 佐伯 博 | エコ50 | 水稲 | |
| 農事組合法人 21世紀フラワーファーム | エコ100 | ブルーベリー・にんにく・いちじく・レモン・パパイヤ（青パパイヤ）・キウイフルーツ | 小規模な農園として、生き残るために、安心・安全なものを丁寧に作り、他と差別化した作物作りを頑張っています。 |
| 山本 純一郎 | エコ100 | 水稲 | 農薬・化学肥料不使用の田んぼで、自然が稲を育てます |
| 株式会社徳佐農民 | エコ50 | 水稲 | 美味しいの大前提に安心があるべき、そう考えて百姓をしています。 徳佐の冷涼な気候の中で、中国山地の沢の一番水で栽培出来る圃場で取り組んでいます。 有機資材や有機肥料を施用し、農薬や化学肥料の使用を抑えた栽培、また、排水やドリフト等での環境負荷に対し配慮した管理を心掛けております。 お腹を満たすと同時に、気持ちも満たせる農民を目指しています。 |
| 農事組合法人 長小野 | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・「コープやまぐち」との契約栽培も27年目を迎え、春の田植え、秋の稲刈りと年2回の交流会を開催し、お互い顔の見える信頼関係を築き安全・安心・美味しい良質米（コープ ふれあい米）の生産に努めます。 ・圃場周辺の草刈りを徹底して、病害虫対策に努めます。 |
| 福賀スイカ部会 | エコ50 | すいか | 稲わらやカヤなどの粗大有機物と地元産牛糞堆肥を使用し、保水性・排水性の良い土になるよう心がけています。 |
| 高橋 修三 | エコ100 | 水稲 | 「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。 |
| 農事組合法人 小行司 | エコ50 | 水稲 | |
| 古川 松生 | エコ50 | ぶどう・かき | 消費者の皆様にも、食の安全に信頼を持ってもらう手段としてエコ50に取り組んでいます。 農薬は定められた基準を遵守して使用すれば食の安全は確保できますが、それでも使用しないで栽培できれば生産者としても喜ばしい限りです。今は、残念ながら農薬不使用での栽培は困難なのが現状ですが、可能な限り農薬の削減に努力していきます。 |
| 伊丸 泰生 | エコ50 | いちご | いちご 1 高畝・高さ45cm、溝幅120cmの土耕栽培で栽培します。 2 疎植え（株間30cm）、有機肥料100%（化学肥料栽培期間中不使用）、南北畝による日照確保、鮮度良く、日持ち、固く、最高の食味を味わえます。 |
| | エコ50 | 水稲 | 水稲 1 田んぼの生き物（水中昆虫）に優しい環境作りを行います。（例 枯れ草の投入） 2 自然態（年内中に発酵鶏糞や有機肥料を散布耕起し、植え付けから刈り取りまで肥料を補給しない）で育てるよう心掛けます。 3 疎植え（株間26cm）、耕起方法の改善、遠赤外線乾燥方式、等を導入しています。 |

| 生産者 | 区分 | 品目 | 私のエコやまぐち宣言 |
|------------------------|-------|---------|---|
| 海田 幸二【かいたファーム】 | エコ50 | ぶどう・なし | 圃場・圃場外での除草剤は一切使用しません。 |
| 森部 実喜 | エコ100 | 水稲 | 「食の安全」「循環型生産」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努めます。 |
| 松岡 一男 | エコ50 | 水稲 | |
| 金田 豊和 | エコ50 | 水稲 | 化学肥料・農薬を出来るだけ使用しないで安心・安全な主食の生産並びに環境保全に努めます。 |
| 伊藤 繁樹 | エコ100 | 水稲 | 生物多様性は大切 |
| むつみこだわり米部会 | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・部会員全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。 |
| 農事組合法人 福の里 | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しいお米の生産に努めます。 ・代かき後や薬剤散布後は、河川等への流失防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 |
| 福賀ミネラル水稲部会 | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・部会員全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。 |
| 麻野 将也【麻野農園】 | エコ100 | にんじん | 山口県の豊かな海と山。その自然と共にある暮らし 高齢化の進んだ農村地帯を守り、未来を繋いでいくために 考え、学び、挑戦しています。 |
| | エコ50 | ぶどう | |
| 農事組合法人 うもれ木の郷 | エコ50 | 水稲 | <ul style="list-style-type: none"> ・栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土作りに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮した米づくりを実施します。 |
| 福光 範雄 | エコ100 | 水稲 | 私は、農薬・化学肥料は一切使用しないことを誓います。 |
| アントニーファーム株式会社 | エコ100 | 大豆 | 妊婦さんから赤ちゃん、ご高齢者まで【食の安全】をお届けします。 病は口から・・・無農薬・無化学肥料を目指し、ここ万倉の美味しい水で育てた大豆・野菜は栄養たっぷり美味しく、安心できる作物となりました。 |
| | エコ100 | 野菜（多品目） | |
| 原田 羊祝 | エコ50 | 水稲 | 有機質資材を使うことにより、化学肥料等の削減につとめ、必要最低限の薬剤を使用し、安心安全な米作りに日々つとめています。 |
| 原田 淳一 | エコ100 | 水稲 | 生産者として、安全で安心して食べられる生産物を提供することを使命とし、農薬、化学肥料を使わず、現在3町歩ほど稲を作っています。苗作りから代かき、水回り、刈取り、乾燥、籾摺りまで自身で行い品質向上に日々努力を重ねています。この度エコ100の登録認証を得ることにより生産物の安全性を確かなものにしていきたいと思えます。 |
| おさば有機農業研究会 会長 原田 正暁 | エコ100 | 水稲 | 気象危機による大災害等により食料の生産は危機的状況である。日本は食料の輸入に頼るあまり、先進国のなかでも食料自給率は38%で最低である。脱炭素社会での農業とは地球に優しい持続可能な農業であり、環境保全型農業の構築である。このため地域の米ヌカ、鶏糞等の有機資材を活用し、安心安全な農産物の栽培に努力すべきである。エコ100の表示は地域でも安全な農産物として評価されている。 |
| おさば有機農業研究会 徳本 新治 | エコ100 | 水稲 | 気象危機により食料危機は目前である。このため継続可能な農業の実現に向け、地域から家族農業を中心に環境保全型農業を加速させる必要である。長年鳴滝の清流と米糠を主成分とした有機米を栽培、固定客も増え、エコ100の取得は商品の安全性を認証したものと評価されている。今後さらに研鑽に努め、消費者に喜ばれる農産物の増産を目指したい。 |
| おさば有機農業研究会 能美 忠治 | エコ100 | 水稲 | 地球温暖化により地球的規模で自然環境が崩壊しつつあり、食料危機は目前である。このため継続可能な社会の実現に向け、脱炭素社会を推進するため、徳地町の耕作放棄地を集約し、中核農業者として環境保全型農業を加速させる必要がある。今年度からエコ100の米生産者となり、おさば有機農業研究会の一員として消費者に喜ばれる農産物を提供したい。 |
| 山内農園株式会社 | エコ100 | 水稲 | |
| | エコ50 | 水稲 | |

| 生産者 | 区分 | 品目 | 私のエコやまぐち宣言 |
|-------------------------|-------|----------|--|
| 農事組合法人ファームつるの里 | エコ100 | 水稻 | |
| | エコ50 | 水稻 | |
| | エコ50 | 大豆 | |
| 岩国れんこん生産者の会 | エコ100 | れんこん | 人と環境にやさしく、 農産物本来の生育力を最大限に引き出して “おいしい”をお届けできるよう頑張ります！ |
| 古賀 誠【自然農園はるもも】 | エコ100 | 水稻 | 濁水の排水を抑える。 |
| 山口県農業協同組合 とくちエコ農法研究会 | エコ50 | 水稻 | 環境保全型農業を中心に地域農業を研究し、本来あるべき農の姿を実現することを目的とすると同時に、暮らせる農業の確立を目指し活動しています。徳地の豊かな自然の中でお米作りに取り組んでいます。 |
| JA山口県岩国統括本部 あきまつり部会 | エコ50 | 水稻 | |
| 横田 貴公【たけ爺農場】 | エコ100 | 水稻 | 日本人の主食であるお米の安心安全の栽培確立に努めます |
| フマ美里【みいやん家の畑】 | エコ50 | トマト（冬・春） | 私達のモットーは「Good Quality of life」です。生産者が楽しく、そして安心安全で美味しい野菜たちを生産し、消費者の方々にそれらを手にとって食べていただき幸せになる、そのような循環を目指します。「安心安全」であるために、減農薬や有機肥料を積極的に取り入れます。 |
| 福本 卓雄【福本自然農園】 | エコ100 | 水稻 | 雑草には除草剤、作物には化学肥料と農薬を使用する慣行農法では真に安心・安全な作物は作れない。農薬や添加物による健康被害が増えている今こそ、食の安全に対する考えを改める必要がある。汚染されていない土地と水があれば米の無農薬栽培稲作は可能であり、これまで実践してきた。子どもを育てるように愛情をかけ、手間暇を惜しまず、稲と対話しながら育ててきた。収穫はその結果としての恵みと言える。これからも有機栽培・自然栽培を続ける所存です。 |
| 藏田 勝巳 | エコ100 | 水稻 | |